

発 言 通 告 書

令和5年11月28日

松山市議会議長 渡部克彦 殿

松山市議会議員 小崎愛子

次のとおり通告します。

発言順位	26	受領日時	11月28日 午前 11時 55分	2枚中 1枚目
質問等の方式	一問一答方式		一括方式	発言時間 約 30分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・農業委員会会長	・選挙管理委員会委員長 ・監査委員	・公平委員会委員長 ・公営企業管理者	

No.	件 名	発 言 の 要 旨
1	公共交通の利便性とまちづくり	(1)公共交通の利便性の現状と課題について ①2022年における免許返納者の年齢別の人数について ②予約型乗合交通「チョイソコ」への関わりと市として補助金を出すことについて ③シルバーパスを導入することについて及び75歳以上の市民の4割がシルバーパスを利用すれば財源がどれくらいかかるかについて (2)JR松山駅周辺整備について ①「県都松山の玄関口にふさわしい駅周辺の景観形成」完成までのスケジュールについて ②松山駅周辺の交流拠点の整備についての昨年9月からの進捗状況について問う。 また、施設の完成時期について問う。
2	現行の健康保険証の存続とマイナ保険証の押しつけを中止することについて	本市として、被保険者・保険者・保険医療機関等の懸案事項を十分に把握した上で、マイナンバーカードを取得しない人への対応についてどのようにしていくのか所見を問う。
3	貧困の連鎖を防止するための学習支援の推進と奨学金制度について	(1)「土曜塾」と「まつじゅく」について ①「土曜塾」の直近3年間の受講人数と高校進学の実況について ②「土曜塾」の拡充について ③松山こども塾「まつじゅく」を7月から開設した背景と、場所、受講人数並びに内容や子どもたちの感想を問う。 ④ひとり親世帯や低所得の子育て世帯への学習支援の方向性と見解を問う。 (2)奨学金制度について ①本市の奨学金の直近5年間の予算と決算、利用状況と返還状況

